

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（島根2号機設計及び工事計画）【245】
2. 日時：令和4年8月3日 10時00分～12時00分
3. 場所：原子力規制庁 9階D会議室（TV会議システムを利用）
4. 出席者（※・・・TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

新基準適合性審査チーム

植木主任安全審査官、大野主任安全審査官、服部（靖）安全審査専門職、
山浦技術参与

技術基盤グループ 地震・津波研究部門

藤原技術研究調査官、堀野技術参与

事業者：

中国電力株式会社

電源事業本部 担当部長（原子力管理） 他10名※

中部電力株式会社

原子力本部 原子力部 設備設計グループ 担当 他1名※

電源開発株式会社

原子力事業本部 原子力技術部 設備技術室 担当※

5. 要旨

(1) 中国電力株式会社から、島根原子力発電所2号機の設計及び工事の計画認可申請書のうち、耐震性に関する説明書（残留熱除去系ストレナーナの耐震性についての計算書等）について、令和4年7月28日の提出資料に基づき説明があった。

(2) 原子力規制庁から、主に以下の点について説明等を求めた。

【残留熱除去系ストレナーナの耐震性についての計算書】

- 残留熱除去系ストレナーナの応答解析用モデルについて、原子炉格納容器貫通部、サポートパイプ部、並進ばねの方向及び拘束の方向を詳細に説明すること。また、回転ばねのモデル上の扱いについて説明すること。
- 残留熱除去系ストレナーナの地震応答解析モデルに対する振動モードを説明すること。

(3) 中国電力株式会社から、本日説明等を求められた内容について了解した旨の回答があった。

6. その他
提出資料：
なし